

## 獣害に強い集落づくり加速化事業集中講座 先進地に学ぶ集落ぐるみの獣害対策

11 月 24 日に、湖東地域の獣害に悩む集落リーダーや関係機関を対象に、集落ぐるみで獣害対策を推進することを目的として、長浜市鳥羽上北集落にて先進地研修会を開催し、38 名が参加しました。

研修では、自主施工で設置した忍び返し付きの防護柵設置方法や、設置のために工夫した器具の説明を受けたのち、実際に防護柵と刈払いの現場を歩きながら地元役員の方に説明いただきました。

イノシシ被害のひどさを目の当たりにすると同時に、徹底した刈払いと侵入防止柵の管理の現場を確認することが出来ました。

現場を見学後に、集落の会議所にて長浜市獣害担当者から市の獣害対策の現状についての研修を受けました。その後鳥羽上北町防護柵設置委員長で県の獣害対策アドバイザーの北村氏より「集落ぐるみで立ち向かう鳥獣害対策」として、防護柵を設置するに至った経緯や、集落ぐるみでの維持管理の取り組みについて説明いただきました。

質疑応答では、柵の効果や刈払いの方法など、多くの質問が出されて、有意義な研修となりました。

湖東地域では集落ぐるみの観点での獣害防止対策が遅れており、この研修会や現地指導を通じて、集落ぐるみでの獣害対策を目標とした集落リーダーの育成を図ります。



現地で説明を受ける栽培者



北村獣害対策アドバイザーの熱い講演